

2013年度  
関西学院大学ロースクール  
A日程

一般入試（法学既修者）

# 刑事訴訟法 問題

○開始の指示があるまで内容を見てはいけません。

## 【刑事訴訟法 問題】

次の問いに答えなさい。

暴力団 A 組組長 X は、組員 Y と共謀して、対立抗争中の暴力団 B 組組長 S をけん銃で射殺したとの、殺人の共謀共同正犯の訴因で起訴されたが、共謀を否認している。検察官は、捜査段階で、X が Y と話しているときにその会話を聞いたという元 A 組幹部 Z を取り調べた。この取調べで、Z は、「X が Y に対して、『S にはそろそろあの世に行ってもらおうと思う。S にはボディガードがついているが、日頃の行動をよく調査してから、慎重に計画を立てて狙うんだ』と言った」と供述したので、検察官はその旨の供述調書を作成した。Z はその後、暴力団の対立抗争に巻き込まれて刺殺されたため、公判証言はない。

検察官が「Y との共謀の存在」を立証趣旨として Z の供述調書を証拠調べ請求したとして、Z の供述調書に証拠能力が認められるためには、どのような要件を満たさなければならないか。なお、Z の供述調書には Z の署名押印があり、検察官の取調べに違法はなかったものとする。